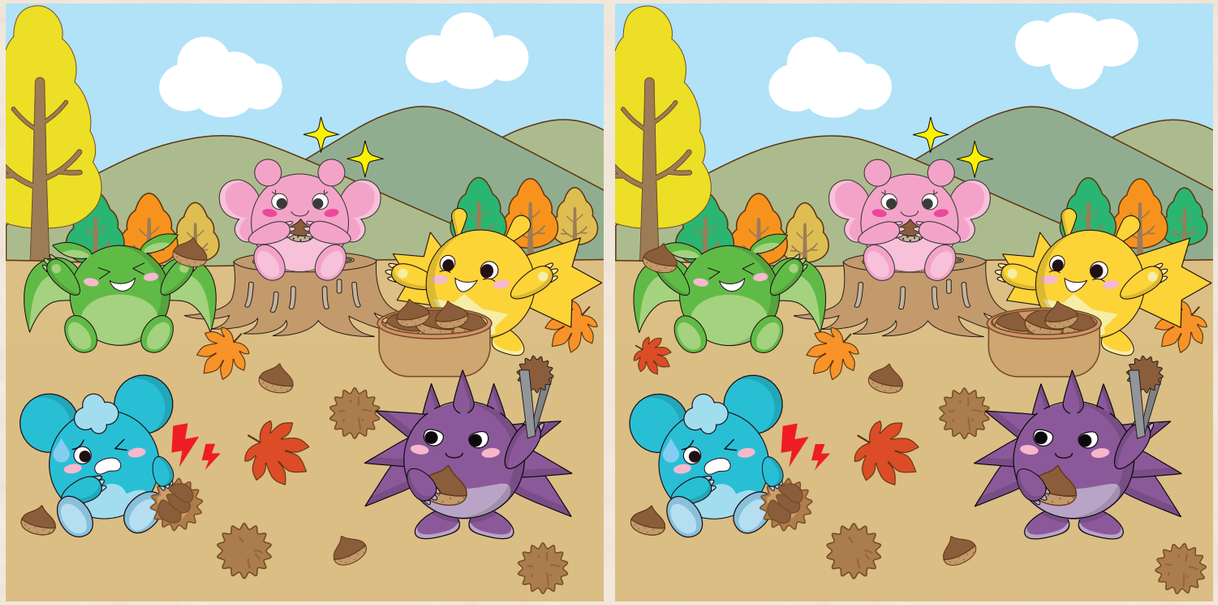
7つのちがいをさがせ！

みんなでくりひろいをしているよ！
2つのえをみくらべるとちがうところが7つあるよ！すべてみつけよう！



びっくり秋の味覚 栗豆知識

栗の『実』はどの部分？

私たちが食べている**栗の黄色い部分は実ではなく、種**なんです。
では栗の実はどこ…？

- イガ ⇒ 果実の皮
- 栗の堅い皮（鬼皮）⇒ 果実
- 薄い皮（渋皮）⇒ 種の皮
- 栗の食べられる部分 ⇒ 種





『栗』=『マロン』ではない？

日本では「マロン」=「栗」というイメージが強いですが、**「マロン」は実はフランス語**でマロニエという木になる実を意味します。**日本でいうトチノミで、栗と似た木の実を指します。**
私たちがよく目にする「栗」は英語で「chestnut（チェストナット）」と言います。ちなみに英語で「マロン」と言うと“ザリガニ（marron）”を意味するので要注意！

『イガ』は何のためにある？

イガのトゲは**中の種子を害虫や衝撃から守るため**についています。栗が未熟なうちは緑色で柔らかめですが、成熟するにつれて茶色く硬くなります。実が熟すと自然と開き、実が地面に落ちてきます。また、この**イガが動物などにくっついて違う場所まで種子を運んでもらう**という役割もあるそうです。

ガウディア Information

入会受付中！

無料体験学習も実施中。お友達をお誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

公式SNS

公式SNSもぜひフォローしてください。

Instagram

X

ガウディアの『英語』

英文法が中心だったこれまでの教育とは全く異なる「聞く」・「話す」をメインとした世界で通用する英会話を楽しく学べるのがガウディアの英語です。

※英語は実施していない教室があります。

ガウディア通信教育

ご自宅にいながらガウディアのオリジナル教材を学習できるプログラムです。全国にお住まいのお子さまが通信教育で楽しく学んでいます。

答え



Gaudia 使える力

ガウディアは、幼児・小学生のための学習教室です。

ガウディア新聞

2026 AUTUMN

苦手と上手に付き合おう

こんにちは。ガウディア本部ママスタッフのさかぐちです。
みなさんは「苦手なことをなくしたいな」と思ったことはありませんか？
運動、お絵描き、人前で話すこと、忘れ物が多い、片づけが苦手、好き嫌いが多い、朝起きられない。人にはそれぞれ、得意なこともあれば、苦手なこともあります。もちろん、「できるようになりたい」と努力することは、とても大切なことです。少しずつ工夫や挑戦をして、昨日よりできるようになることは、自分の自信にもつながります。

でも、苦手を“全部なくす”ことだけが正解ではありません。最近は、「みんな同じでなくていい」という多様性も大切にされています。得意と苦手は、一人ひとり違って当たり前。だからこそ、**自分の苦手と“上手に付き合う”**ことも、とても大切なことだと思うのです。



ライターは
ガウディア本部
ママ社員さかぐち。
絶賛子育て中です♪

たとえば――

- 忘れ物をしやすいから、前の日にメモを作る
- 人前が緊張するから、少人数で話してみる
- お片付けが苦手だから、今日はここ！とか、1日5分お片付け！など少ないお片付けを続けてみる、など。

「苦手だからダメ」ではなく、「どうしたら困りにくくなるかな？」と考えること。それも立派な工夫です。

そしてもう一つ、大切なことがあります。それは、**“相手の苦手”にも優しくなること。**走るのが苦手な子、発表が苦手な子、早く考えて行動することが苦手でじっくり考えるのが得意な子。自分には簡単なことでも、誰かにとっては難しいことかもしれません。逆に、自分が苦手としていることは誰かの得意かもしれません。だからこそ、「なんでできないの？」ではなく、「どうしたらやりやすいかな？」と考えられる人は、とても素敵です。そして自分の苦手は、「ここがどうしてもできないから、教えてもらえる？」と得意な子に助けを求めても良いと思います。「発表は苦手だからお願いしたい。その代わりに、下調べやまとめは任せて！」得意と苦手を補い合えるといいですね。

みんな違うからこそ、助け合えたり、新しい考えに出会えたりします。
得意なことは人の役に立ち、苦手なことは、人への優しさを育ててくれるのかもしれません。

「みんな違って、みんないい。」

自分の苦手も、友だちの苦手も、少しずつ大切に、上手に付き合っていきましょう。

ちなみに、さかぐちは人見知りなので初対面のシーンが苦手です。調べてみると、自分を人見知りだと思う人は62.8%もいるそうです。みなさん人見知りで困らないように、相づちや当たり障りのない話題の準備など会話が続くような工夫、失敗を気にしすぎない姿勢や、自ら話しかけることなど、意識しているそうです。さかぐちも上手に人見知りと付き合っていこうと思います。

苦手と嫌いは違う？

「苦手」と「嫌い」は同じように思えるけれど、実は違います。苦手は「うまくできない」「自信がない」と感じることです。一方、嫌いは「やりたくない」「好きではない」と感じることです。
例えば、算数が苦手でも問題が解けると楽しい人もいます。反対に、得意でも好きではないこともあります。「苦手＝嫌い」と決めつけずに考えてみると、新しい発見があるかもしれません。

どうして苦手になるの？

苦手になってしまう理由はいろいろあります。

- 失敗した経験がある
- やり方がよく分からない
- 緊張してしまう
- 経験が少ない

苦手だと思うことがあるのは特別なことではありません。まずは「なぜ苦手なのかな？」と考えてみると、苦手にならないヒントが見つかるかもしれません。

苦手と付き合うコツ

苦手なことに出会ったら、こんな作戦を試してみよう！

① 小さな目標を作る
② 得意な人に聞いてみる
③ 何度か練習してみる
④ できたら自分にご褒美

最初から完璧にできなくても大丈夫。少しずつ挑戦することで、「苦手」が「できるかも！」に変わっていきます。

幼児・小学生のための 国語・算数・英語 学習教室 ガウディア
発行：株式会社ガウディア　※ガウディアは日能研関東のグループ会社です。
〒224-0003 神奈川県横浜市都筑区中川中央1-26-10　TEL：0120-528-728